環境未来都市 北九州市
●　北九州市　中小企業支援情報　●　Ｖｏｌ．３２８（毎月１日発行）

ネットワーク北九州

2015．4
NETWORK KITAKYUSHU

平成26年度　北九州市補正予算の概要

平成 26 年度 3 月議会において、北九州市補正予算が成立しました。総額は、135 億 7,136 万円（うち一般会計：54 億 5,036 万円、特別会計：79 億 1,100 万円、企業会計：2 億 1,000 万円）となっています。

そのうち産業経済局では、主に「地域消費喚起・生活支援型」及び「地方創生先行型」の二つの柱で構成される国の「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用した経済対策事業を実施します。これにより、消費喚起を図るとともに、地方創生の成功モデル都市を目指します。

「地域消費喚起・生活支援型」交付金を活用した事業（一部抜粋）

事業名	事業概要	予算額（千円）	うち交付金額（千円）	問い合わせ先
プレミアム付商品券発行支援事業	商店街等が実施するプレミアム付商品券の発行を支援することにより、個人消費を一層喚起し、商店街をはじめ地域経済の活性化を図る。	1,000,000	886,100	産業経済局 商業振興課 TEL 093-551-3646
COOL KITAKYUSHU 推進事業	小倉駅新幹線口をメインエリアとして、大規模イベントを実施し、ポップカルチャーの拠点化を図る。	50,000	45,000	産業経済局 ＭＩＣＥ推進課 TEL 093-551-8152
にぎわいづくりサポート事業	本市のにぎわいづくりに資する民間事業者に対し、事業経費の一部を補助する制度を強化する。	20,000	18,000	産業経済局 ＭＩＣＥ推進課 TEL 093-551-8152

「地方創生先行型」交付金を活用した事業（一部抜粋）

事業名	事業概要	予算額（千円）	うち交付金額（千円）	問い合わせ先
首都圏からの本社機能移転推進事業	首都圏企業のＢＣＰ対策等のニーズ調査を行うとともに、市内ＢＰＯ事業者とも連携し、本社機能の移転等の業務誘致に取り組む。	12,000	9,000	産業経済局 企業立地支援課 TEL 093-582-2065
（仮称）みらいワークスタジアム事業	高校生や大学生等を対象に、地元企業の仕事内容や様々な職業人の話を直接聞き、体験できるイベントを開催する。	60,000	45,000	産業経済局 雇用政策課 TEL 093-582-2419
学生の地元就職促進事業	県外に就学した地元出身大学生等の地元企業への就職を促進するため、首都圏大学等へのヒアリングや地元企業ＰＲ等を行う。	30,000	22,500	産業経済局 雇用政策課 TEL 093-582-2419
北九州で働こう！Ｕ・Ｉターン応援プロジェクト	本市へのＵ・Ｉターン就職希望者に対する、地元企業の求人情報の提供や転職相談、職業紹介等の支援を実施する。新たに首都圏への案内窓口設置・出張相談を行う。	20,000	15,000	産業経済局 雇用政策課 TEL 093-582-2419
ロボット産業振興プラン強化事業	介護・生活支援ロボットやインフラ点検ロボットの開発・実証支援など「北九州市ロボット産業振興プラン」の取組みを強化する。	25,000	18,800	産業経済局 新産業振興課 TEL 093-582-2905

発行／（公財）北九州産業学術推進機構（FAIS）中小企業支援センター　TEL:093-873-1430　FAX:093-873-1450　http://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町２番１号(JR 九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル１階)

中小企業支援センター「成果事例発表会」を開催しました！

（公財）北九州産業学術推進機構 中小企業支援センターでは、中小企業の課題解決のため、窓口相談や専門家派遣事業などを実施しています。去る３月９日、北九州テクノセンタービルにおいて、これらの事業を活用して課題解決に取り組んだ企業３社による成果事例発表会を開催するとともに、中小企業向けの『営業力強化セミナー』を実施しました。

■株式会社イーグルアイ（八幡西区）

事例①　業務拡張のための販促ツール作成支援

当社は交通誘導などの警備業務を行っている会社です。新たに介護分野への進出を検討しており、介護施設向けの警備に関してどのような提案を行うかが大きな課題でした。

そこで、専門家の派遣を受け、介護施設運営に係わるリスクを見える化し、ヒヤリハット事象を施設管理者に情報提供する仕組みについて支援を受けました。

その結果、介護施設の安全・安心な居住環境を維持する新たなサービスを提供することが可能となり、介護施設運営のリスク低減に向けた警備業務を受注できるようになりました。

㈱イーグルアイ
落　哲郎 氏

■株式会社朝日工芸社（小倉北区）

事例②　新製品開発に向けた技術支援

当社は看板等を製作する会社です。有機太陽光発電システム等を利用した屋外型電光掲示板の試作にあたり、技術課題の解決に取り組むため、専門家派遣を利用しました。

試作費用の一部は、国の『ものづくり補助金』の活用を検討しました。試作品の設計計画、従来型との比較や完成後の販売等のマーケティングも含めて、専門家の支援により、補助金に採択されることができました。

現在、産学連携での試作開発や回路設計の外注など試作開発のマネジメントについてもアドバイスいただき、実現可能性が高まっています。

㈱朝日工芸社
矢羽田 知美 氏

■環境テクノス株式会社（戸畑区）

事例③　ものづくり補助金を活用した製品開発支援

当社は環境分野を専門とするコンサルタント会社です。『３Ｄ技術と伝統技術を融合した新しいものづくりの実現』をテーマに製品開発を行うため支援センターに相談しました。資金は、支援センターのマネージャーの協力を受け、国の『ものづくり補助金』を獲得しました。

現在、補助金を活用し、博多人形の製作に取り組んでいます。伝統工芸品である博多人形は、精巧で魅力的な商品ですが、高額でサイズも大きいという課題があります。そこで、３Ｄ技術の活用と、環境に配慮した素材を用いることで、手軽な大きさで安価な製品の試作が可能となりました。現在、量産に向けた細部の詰めを行っています。

今後、博多人形以外の業界とも連携することで、新たな市場開発を見込んでいます。

環境テクノス㈱
松田 晋太郎 氏

＜営業力強化セミナー＞

事例発表会の後に行われたセミナーでは、『中小企業の営業力強化』をテーマに、㈱セールスアカデミー代表取締役の宮脇伸二氏にご講演いただきました。

大企業と異なり中小企業の営業で大切なことは、①ニッチ No.１戦略、②営業プロセスを分解し、分業を推進、③機能や価格でないところで勝負するなど、事例の紹介や、グループ討議なども交え、講演をされました。参加者からは、「分かりやすくて良かった」などの声をいただいています。

講師：㈱セールスアカデミー
宮脇 伸二 代表

【問い合わせ先】(公財)北九州産業学術推進機構　中小企業支援センター　担当：田村、吉崎　TEL：093-873-1430

「第3回北九州オンリーワン企業」有限会社 ふく太郎本部

Vol.9

市の中小企業支援策等を利用して、更なるステップアップを目指す企業をシリーズでご紹介する『北九ホットカンパニー』。今回は、ふぐを専門に取り扱い、養殖（委託）から、製造、販売、レストランの経営まで、幅広い商品開発と国内外への積極的な販路開拓に取り組んでいる『有限会社 ふく太郎本部』をご紹介します。

代表取締役
古川 幸弘氏

＝ふぐ業界のパイオニア＝

当社は、日本で初めてふぐ料理の宅配を商品化。また、ふぐ業界で初めての『ＨＡＣＣＰ認定』(※食品衛生管理基準のひとつ）を取得するなど、革新的な取組みに挑戦する会社です。代表取締役の古川幸弘氏は、「常に『徹底した安全性』と『食文化の追求』にこだわり続けています。」と、話しています。

＝オンリーワンの取組みとアイデア＝

平成 25 年には、これまでの独創的な取組みや高度な安全管理体制が評価され『北九州オンリーワン企業』として認定されました。翌年には国の『ものづくり補助金』を獲得し、ふぐをぶつ切りにする機械を開発。その機械で加工した『まふく』をカット野菜と一緒に販売したところ、誰でも簡単にふぐ鍋が楽しめると評判になり、爆発的な需要があったそうです。「ふぐと言えば、年末年始というイメージがありますが、母の日にはカーネーション型の刺身の盛り付け、バレンタインにはハート型と様々な季節や場面でふぐを楽しめるギフト商品を開発しています。ふぐはあっさりした風味で、年齢や性別を問わず食べやすい魚です。みなさんに食べてもらい、好きになってもらいたい。」と常にアイデアを出し続けているとのことでした。

『ぶつ切りまふく』の商品パック

＝食文化の追求と販路開拓＝

現在、市の市場調査助成事業やＪＥＴＲＯの支援を受け、シンガポールへの販路開拓に取り組んでいますが、ふぐには毒があるため、「海外展開には高い障壁がいくつもあります。国内外を問わず、危険だと思い込まれている食材を提供することは容易ではありません。私達の技術力や安全性、商品について丁寧に説明し、先方の提案に応えていくことで次に繋げていきます。試行錯誤の連続ですが、『ふぐを食べる』という日本独特の食文化をもっと広めたい。」と力強く語る古川氏。

ふぐの輸入を許可する国は少なく、国内であっても自治体ごとに厳しい規制があるのが現状です。それでも「ふぐを食べることができるのは、先人達がふぐを捌く技術を磨いてきた結果。若い世代にもこの食文化を引き継ぎたい。」との信念で挑戦を続けています。

今後も、「北九州の他の食材や観光資源と組み合わせることで、お互いの魅力が増すはず。」と、これからも新規展開を図っていきたいとのことでした。

本社屋（門司区白野江）

有限会社　ふく太郎本部
【ホームページ】
http://fukutarou.co.jp/

【本社】門司区白野江 1-21-24　TEL：093-341-2951　FAX：093-341-1333
【銀座ふく太郎】東京都中央区銀座 5-5-8-B1　TEL：03-6228-5829
【食楽庵ふる川】小倉北区室町 2-10-16　TEL：093-592-2951

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：長谷、鎌田　TEL：093-873-1433

中小企業の研究開発・技術開発を応援します！

中小企業技術開発振興助成金	【申請期間】 4 月 7 日(火)～5 月 19 日(火) （※新成長戦略推進研究開発事業の一部は 5 月 15 日(金)まで）	【問合せ先】北九州市中小企業振興課　TEL：873-1433
新成長戦略推進研究開発事業		【問合せ先】(公財)北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター　事業推進部　TEL：695-3006
成長分野新規参入支援事業		
環境未来技術開発助成事業		【問合せ先】北九州市環境未来都市推進室　TEL：582-2630
中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業		【問合せ先】北九州市環境国際戦略課　TEL：662-4020

＜助成金に関する公募説明会のお知らせ＞

【日時】平成 27 年 4 月 7 日(火)10:00～12:00 【場所】北九州市若松区ひびきの 2-1(FAIS 学術情報センター1F 遠隔講義室 1)
※詳細は、ホームページ(http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/news/index.html)をご覧ください。

「北九州市中小企業海外展開支援助成金」をご活用ください！！

地域企業が海外展開に取り組みやすい環境を整えるため、海外での市場調査・見本市出展及び販路拡大に向けた共同営業拠点等の設置に対し、その経費の一部を助成します。

１　対象者（次の要件を全て満たす方）

①中小企業基本法上の中小企業者であること（大企業からの出資金が５０％を超える企業を除きます。）
②市内に事務所又は事業所を有し、市税を滞納していないこと
③事前説明会に参加すること（事前説明会の日時・場所についてはお問い合わせください。）

２　対象事業

◇市場調査等助成事業　新たな海外展開先として期待される地域における市場調査など
◇海外見本市等出展助成事業　海外の見本市、展示会等への自社製品の出展
◇海外展開拠点設置助成事業　営業拠点として複数企業が共同して利用する海外事務所の設置など

３　募集・受付期間

平成２７年４月１日（水）～平成２７年４月３０日（木）※予算の範囲内で内容を審査の上、決定します。

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局国際ビジネス政策課　担当：池田　TEL：093-551-3605

平成２７年度第１四半期のセーフティネット保証５号のお知らせ

平成２７年４月１日から平成２７年６月３０日までのセーフティネット保証５号の指定業種が発表されました。　全国的に業況の悪化している業種が指定されています。

２２４業種　→（指定業種の変更）→　２５４業種

254 業種の確認　：　中小企業庁ﾄｯﾌﾟﾍﾟｰｼﾞ＞金融ｻﾎﾟｰﾄ＞ｾｰﾌﾃｨﾈｯﾄ保証５号の指定業種を公表します（平成 27 年度第１四半期分）

業種の分類・内容　：　e-Stat（政府統計の総合窓口）ﾄｯﾌﾟﾍﾟｰｼﾞ＞調査項目を調べる＞統計に用いる分類（産業、職業等）・用語＞日本標準産業分類（平成 25 年［2013 年］10 月改定）

今回、指定となった業種　【これは一部の例示です。】

鉄筋工事業、金属用金型・同部分品・付属品製造業、呉服・服地小売業、寝具小売業、靴小売業、自動車（新車）小売業、時計・眼鏡・光学機械小売業、土地賃貸業、貸家業、駐車場業、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業　**など多数**

今回、指定から外れた業種　【これは一部の例示です。】

土木工事業、造園工事業、建築工事業、建築リフォーム工事業、電気機械器具小売業、建物売買業、測量業　**など多数**

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：池永、北野、上野　TEL：093-873-1433

第8回　山口県しんきん合同『ビジネスフェア2015』開催！！

下関市で山口県内の３信金（萩山口信用金庫、西中国信用金庫、東山口信用金庫）合同によるビジネスフェアが開催されます。食品やＩＴ・ものづくりの分野など、下関市をはじめ山口県内の約１３０の企業・団体が出展予定です。当日は、出展企業と自由に商談ができますので、ぜひご参加ください。

フェアに関する詳細は、西中国信用金庫ホームページまたは、下記の問い合わせ先に直接お尋ねください。

※北九州市では、下関市と「ものづくり」の分野での交流を図るため、両市の事業に関する情報の相互発信などに取り組んでいます。

日　時：平成２７年５月１３日（水）　１０：００～１６：００（９：３０～オープニングセレモニー）
場　所：海峡メッセ下関１階アリーナ（下関市豊前田町 3-3-1）
内　容：食品・アグリビジネス、ＩＴ・ものづくり、住・エコビジネス、医療福祉・介護など
入場料：無料

【問い合わせ先】山口県しんきん合同ビジネスフェア2015実行委員会事務局　TEL：083-223-4936